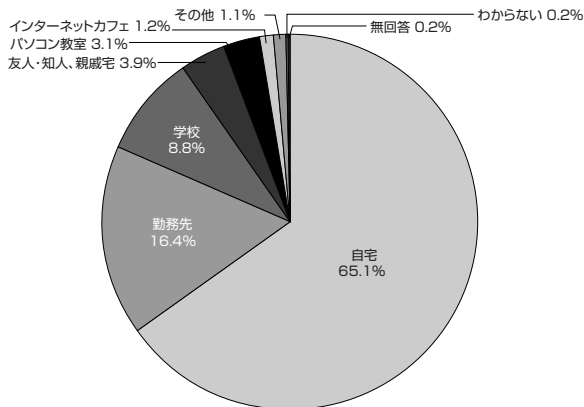


第3章 パソコン利用者

利用歴/利用場所

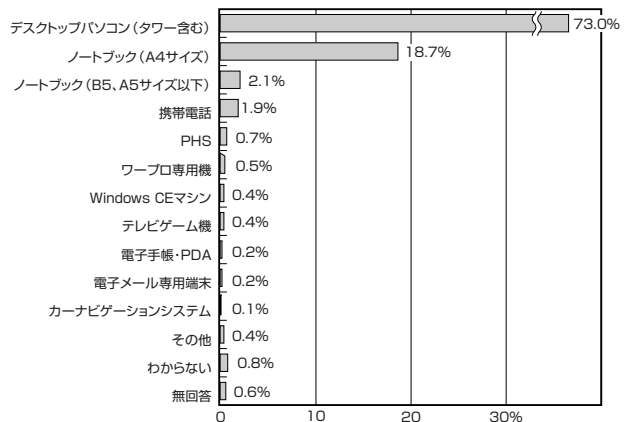
利用歴1年未満が3分の1

資料 1-3-1 インターネットを初めて利用した場所 N=1,684



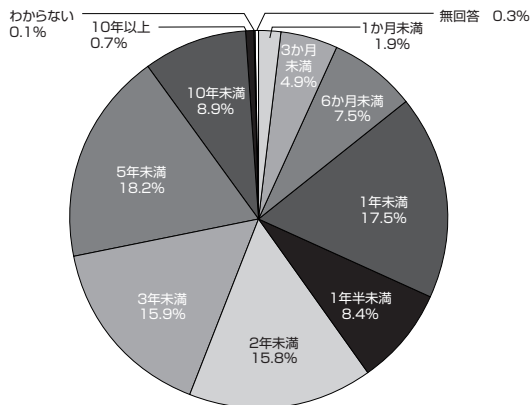
インターネット白書2001©インプレス,Access Media International,2001

資料 1-3-2 インターネットを初めて利用した機器 N=1,684



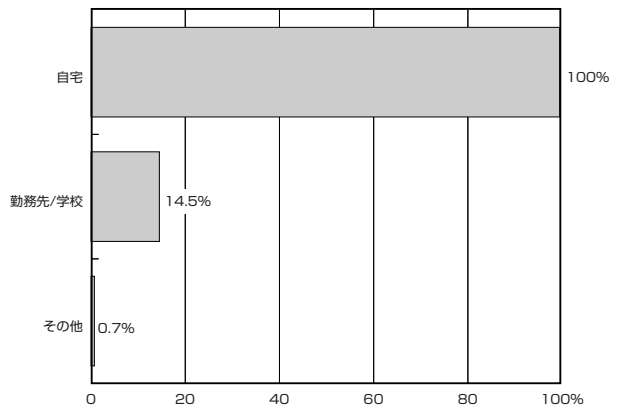
インターネット白書2001©インプレス,Access Media International,2001

資料 1-3-3 インターネット利用歴 N=1,684



インターネット白書2001©インプレス,Access Media International,2001

資料 1-3-4 インターネットをよく利用する場所 N=1,684



インターネット白書2001©インプレス,Access Media International,2001

解説

本調査はエントリー層からパワーユーザーまでの利用実態を一元的に分析することを目的としている。そのため、できる限り現状のインターネット利用の実態を正確に捉えられるよう、あえて全国規模の電話による有効回答3万9428件の普及率調査および郵送調査の組み合わせという調査手法を用いている（詳細は第1章の調査概要参照）。

パソコン利用者は例年同様時系列分析を含め、さらに今年ならではの新项目も追加して市場の成長を考察している。インターネットを取り巻く環境では昨年来

のインターネット関連株の暴落というトピックスもあったが、一般の利用にはほとんど影響がなく、インターネットの利用が一般消費者の生活に実質的に定着したことを示している。

■利用歴/利用場所

この章の調査対象者が「インターネットを自宅からパソコンで利用している」条件であることを考えれば当然の結果であるが、初めてインターネットを利用した場所も65.1%が「自宅」である。しかしながら、「勤務先」(16.4%)や「学校」(8.8%)もその割には高く、社会全体でインター

ネットの利用が定着しつつあることをうかがわせる結果となっている。また同様に、インターネットを初めて利用した機器も「パソコン」が圧倒的に多い。

インターネット利用歴はエントリー層（インターネット利用歴を1年未満とする）が昨年は38.2%と利用者全体の増加を反映して非常に目立ったが、今年は31.7%とやや落ち着きをみせている。エントリー層を性別年代別でみると、昨年同様やや「女性」が多く、また「10代」「60代以上」で多いのが特徴である。

インターネットをよく利用する場所と



[インターネット白書 ARCHIVES] ご利用上の注意

このファイルは、株式会社インプレスR&Dが1996年～2012年までに発行したインターネットの年鑑『インターネット白書』の誌面をPDF化し、「インターネット白書 ARCHIVES」として以下のウェブサイトで公開しているものです。

<http://IWParchives.jp/>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、データ、URL、名称など)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真・図の作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は掲載されていない場合があります。
- このファイルの内容を改変したり、商用目的として再利用したりすることはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用される際は、出典として媒体名および年号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレスR&D)などの情報をご明記ください。
- オリジナルの発行時点では、株式会社インプレスR&D(初期は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めました。すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接および間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

お問い合わせ先

株式会社インプレス R&D

✉ iwp-info@impress.co.jp